

三河のつぶやき

「今年も地域医療機関訪問を開始させて頂いております。昨年もお邪魔しましたが今年もよろしくお願ひ致します。当院へ紹介状を書いて患者さんを送って下さった皆様へ返信がなされているかの調査も開始しました。館山市の安房地域医療センターで少しずつ当院医師や専門看護師などによる講演会を企画しております。またご案内申し上げますが、これまで以上の顔の見える関係を作るための企画です。是非ご参加頂ければと思っております。」



がん地域連携室 室長
三河 貴裕

がん治療連携に想う

外科部長 草薙 洋

私が消化器癌診療に携わって四半世紀、この世界も他と同様、大きな変遷を感じます。以前は癌であることがあたかも最高機密の如く扱われていた時期もありました。今でも時にメディアでの自分だけが癌と闘っているかの如き有名人の露出には辟易しますが、消化器癌の頻度の増加およびその知識の流布によって、医療スタッフは当然のこととして何よりも癌を患っている御本人およびそのご家族が「がん」に対して比較的冷静に理性的に対応されているのが現状と思います。

そして今後「がん」はさらに身近なものとなります。すなわち膨大なる団塊世代が数年のうちにまず胃癌、そして次に大腸癌の好発年齢に突入するからです。この時期あえて誤解を恐れず使わせてもらいますが、来るべき「癌津波」に我々はどう対応したらよいのでしょうか。

今まで癌は当院のような専門施設でほとんど診療されてきた経緯があり、今後もその重要性は変わらないと思います。すでに早期胃癌術後の一部のケースでは近隣医療機関と連携しておりますが、やがてはそれだけでは対応できないようになってくると思います。なぜでしょうか？

今や癌診療はあまりにも多くのスペシャリストが必要とされ、また求められているからだと思います。現状のままでは津波には耐えられないと思います。

専門施設が地域に見合ったシステムを構築することを含めて、近隣医療施設も癌診療の一翼を担うことが必要と思います。

トピックス

第2回がん診療連携パス交流会を開催いたします。

日程：平成23年8月3日（水）18：30～

会場：亀田総合病院K13ホライゾンホール

是非多くの皆さまがご参加くださいますようご案内いたします。

* 詳細は別添資料をご覧ください。

がん地域連携室スタッフよりご挨拶



地域医療支援部 地域連携担当
林 裕子



地域医療支援部 地域連携担当
中村 雅代

この4月より、がん地域連携室の一員として業務に参加させて頂くことになりました。

はじめて参加させて頂いて感じた事は、常に「顔の見える関係が大切!!」という姿勢で仕事をされているチームだと感じました。今後は、地域の医療機関への訪問にも参加し、地域連携に対する我々と皆さまのパワーを更に活用できるようなサポートができればと考えております。

まだまだ地域連携に対する知識は微力ではありますができる事から行っていこうと思っております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

在宅がん医療の地域連携について



南房総市立富山国保病院
鈴木 孝徳院長

日頃から安房地域の医療機関の皆様には、救急を始めいろいろな患者様の診療でたいへんお世話になり感謝申し上げます。最近私共が関わった在宅がん患者さんの連携についてご紹介させていただきます。

お一人は、亀田総合病院でがんの治療、緩和医療をお受けになっていましたが、徐々に歩行困難となってきたためご自宅が近い当院をご紹介いただき、訪問診療・訪問看護を始めました。三河先生・蔵本先生から詳しい経過をお知らせいただき、また、麻薬の使用方法で分らない点は、関根先生に電話でお教えいただきながら調整し、最後は在宅で、とのご本人のご希望で、ご自宅でお看取りさせて頂き、ご家族もとても感謝されていました。

もうお一人は、館山市内の先生からご紹介いただき、距離的に近い当院から訪問診療・訪問看護で緩和ケアを行って来ました。症状コントロールが難しく、介護するご家族の疲労もあり、当院に入院となりましたが、その後も緩和が難しく、花の谷クリニックの伊藤先生にご相談し、転院させて頂きご治療いただきました。

このように、地域の先生方や関係の皆様には、たいへんお世話になり感謝申し上げます。がんに限らず様々な病気をお持ちの患者さんを支えていくためには、気軽に連絡し率直に相談することができるような地域連携・多職種連携がとても大切だと思います。

亀田総合病院がん地域連携室が取り組んでくださっている研修会や広報、地域の医療機関への訪問はとても意義深いことであり、連携の輪がますます推進されますよう今後ともどうかよろしくお願い申し上げます。

亀田総合病院がん拠点病院推進センター
発行責任者：亀田 信介
編集責任者：唐鎌 房子
TEL：04-7099-1230〔内職7155〕